

臨床研究に関するお知らせ

春日井市民病院では、次の研究を実施しています。研究を行う際には、対象となる方が特定できないよう、個人情報の保護に十分に注意します。また、本研究の対象者やその可能性のある方で、診療情報等を研究目的に利用されることを希望されない患者さん、または代理の方は問い合わせ先までお申し出ください。

| | |
|-----------------|--|
| 1. 研究の名称 | 春日井市民病院におけるシスプラチン投与時のマグネシウム測定及び急性腎障害の実態調査 |
| 2. 研究責任者 | 春日井市民病院 薬剤科 主任 竹内健悟 |
| 3. 研究の目的 | シスプラチンによる急性腎障害のメカニズムとして低マグネシウム血症の関与が報告されております。マグネシウムの数値を確認していくことはシスプラチンによる急性腎障害の予防に繋がります。本研究では当院症例の実態を調査し、対策を検討する目的で実施します。 |
| 4. 研究実施期間 | 研究実施承認日から2024年3月31日まで |
| 5. 研究の方法 | 電子カルテの情報と薬剤科部門システム内の薬歴を調査し、介入を伴わない後方視的観察研究を行います。 |
| 6. 研究対象者 | 2020年4月1日から2023年3月31日までのシスプラチンを投与した患者 |
| 7. 使用する材料・情報等 | 臨床検査値（血清クレアチニン値、マグネシウム）、シスプラチンの投与量、シスプラチン投与前のマグネシウム測定数及び低マグネシウム血症の発症数、マグネシウムの投与数、シスプラチン投与後の急性腎不全の発症数を収集します。 |
| 8. 個人情報の取り扱い | 対象患者さんのデータは、専用コンピューターで匿名化（対応表あり）を行い管理します。電子カルテ端末から情報を抽出する際には、個人を特定することができる情報を含まないようにします。また、本研究の目的以外に本研究から得られた研究対象者のデータを使用しません。 |
| 9. 研究対象者の利益・不利益 | 本研究は、診療で得られた情報を使用する研究であり、新たな診療や検査は生じません。また、研究対象者となった方への謝礼等もありません。 |
| 10. 試料・情報の使用停止 | 対象患者さんまたは代理の方から、情報の使用停止の求めがあった場合は、該当情報を削除し、本研究に使用しません。また、使用停止の申し出により患者さんが不利益を被ることはありません。 |
| 11. 問い合わせ先 | 担当者：竹内健悟 所属・職名：春日井市民病院 薬剤科 主任 電話番号：0568-57-0057（代表） |